



「優しく」「強い」
北海道の実現に向けて

北海道議会議員

佐々木 大介

石狩地域版

だいすけさん

友だち募集中!!
佐々木大介公式LINE



活動を定期配信!!
佐々木大介公式サイト
https://www.d-sasaki.com/



石狩市



当別町



新篠津村

の潜在力を活かし、北海道を元気に!

ごあいさつ

日頃より佐々木大介の議員活動に対し、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

皆様からの力強い後押しをいただき道議会議員となつてから、早くも4年が過ぎようとしています。この間、新型コロナウイルス感染症のまん延やロシア・ウクライナ危機の発生により、日本を取り巻く環境も大きく変化しており、世界情勢の不安定化は、エネルギーや原材料価格の高騰を引き起こし、道民生活にも大きな影響が及んでいます。私たちが生活する上で欠かすことのできない「食料」「エネルギー」の多くは輸入に依存しており、これらの外的リスクを低減し「世界を支える強い日本」の実現においては、北海道が果たす役割は極めて大きいものとなっています。

私は、世界に誇れる「豊かな自然」「気候風土」を活かし、「ゼロカーボン北海道」をはじめとした地域の脱炭素化、地域資源の活用といった循環型社会の形成を実現し、北海道、石狩地域の発展と地域の皆様の生活に寄り添った取り組みを力強く推進してまいります。

より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

佐々木大介

プロフィール Profile
1981年8月31日生まれ

◆学歴
石狩町立若葉小学校(現双葉小学校) 卒業
石狩市立花川中学校 卒業
札幌国際情報高校(普通科) 卒業
北海道工業大学(土木工学科) 卒業

◆経歴
平成16年～北興コンクリート工業(株)
平成20年～ブルーメン・ガーデン(有)
平成26年(株)毛利産業
平成27年
石狩市議会議員に初当選
(歴代最多得票2,114票でトップ当選)
平成31年 北海道議会議員に初当選

◆役職
自民党道連青年局 事務局長
石狩青年会議所 理事長(2017年)
北海道商工会議所青年部連合会 会長(2022年)
石狩商工会議所青年部 副会長
石狩ソフトボール協会 会長

安心・安全な地域社会
を目指して

冬の安全を守る
信号機の更新



国道337号線の雪付着対策として当別太から川下間の町道17線・19線・24線の3ヶ所の旧型LED信号機をカバー付新型LED信号機へ更新

通学路の安全対策
国道231号と道道81号が交わる八幡2丁目交差点の歩行者信号を新設

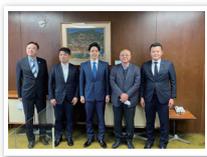


事故を未然に防ぐ
標識の整備
花川南1条1丁目変形交差点の標識形式、停止線の位置を改良



佐々木大介さんのこれまでの
取り組みと実績
北海道の産業力強化
に向けた取り組み

道内で発生する鉄スクラップの国際競争力強化に向けた「石狩湾新港東地区国際物流ターミナル」が2021年度より整備着手



◀鈴木知事と(一社)日本鉄リサイクル工業会の皆様と意見交換

北海道の冷涼な気候

豊富な再生可能エネルギー

を活用したデータセンターの誘致
(石狩湾新港にて新規データセンターが開業予定)



石狩市議会 石政会の皆様とともに農業施設を視察



安心して子どもを産み育てることができる環境の整備



出産育児一時金の増額
42万円→50万円
(国の令和5年度予算見込み)

不妊治療の負担軽減と保険適用
(国において令和4年度より実施)

妊産婦検診や出産に係る交通費宿泊費を助成する妊産婦安心出産支援事業の(厚田区・浜益村区)への拡充
(令和2年度より拡充)

LIBERAL&DEMOCRATIC 自由民主
発行日/令和5年1月29日(日)

●自由民主党石狩支部
〒061-3211 石狩市花川北1条4丁目93-1条ビル2F
TEL:0133-74-3108 FAX:0133-77-5910
支部長 日下部 勝義

●自由民主党当別支部
〒061-0223 石狩郡当別町弥生6564-42
TEL:0133-22-1180 FAX:0133-27-8480

佐々木大介さんの政策と取り組み

日本の食料自給率38% エネルギー自給率12%

北海道、石狩地域の潜在力を活かし、コロナ禍、ウクライナ危機といった世界情勢に左右されない食料生産、エネルギー供給体制を確立し、「優しく」「強い」北海道の実現に向け全力をつくします。

燃料・物価高騰対策 産業力強化

食料・エネルギーの国内自給率の向上こそ 平和と安全を守る一丁目一番地

食料自給率の向上のため、石狩地域の水田、農業生産基盤を守り、日本の食料基地としての役割を強化

▲和田義明 衆議院議員とともに、石狩地域の高温、干ばつによる農業被害について、現地調査を実施

「日本一の米どころ北海道」の実現に向け、北海道米の生産力の維持、ブランド力強化、輸出拡大を推進

▲北区選出 中野渡志穂 道議とともに石狩湾新港にある道産米の輸出倉庫を視察

国産比率が低水準にある品目(小麦18%、大豆7%)の安定した生産体制の構築、輸入代替を促進し、国産への置き換えを推進

▲大学生議員インターン生を受け入れ農業生産現場を視察

石狩地域の価値ある食産品を道外、海外へアピールし、販路拡大の取り組みを推進

漁業経営の安定化に向けた持続可能な漁業生産体制の実現に向け、海、陸の環境保全、栽培漁業を推進

▲(有) 総幸丸水産さんのホタテの稚貝出荷作業を視察

漁業の安全操業、効率化に資する、越波対策や漁船の大型化に対応した漁港整備を推進

▲和田義明 衆議院議員とともに厚田、浜益地区を視察し、漁港施設の課題等について意見交換

ニシンや秋サケをはじめとした、近年、資源量が安定している水産物の消費拡大に向けた取り組みの推進

▲和田義明 衆議院議員とともに浜益にて漁協青年部の皆さんと意見交換

石狩地域が持つ豊かな自然観光資源を活用した観光コンテンツの創出に向けた取り組みの推進

▲しつ公園で開催された日本犬ぞり連盟主催の犬ぞり大会にて東区選出渡邊靖司道議会議員、石塚隆 新篠津村長と

水力・木質バイオマス 地中熱など、地域資源を活かした再生可能エネルギー、省エネルギー化の取り組みを推進

北海道の恵まれた風況を活かした洋上風力発電の導入に向けた取り組みの推進

▲「三菱商事株式会社と当別町との連携・協力に関する協定」締結式にて和田義明 衆議院議員、後藤正洋 当別町長と

電力の安定供給に向けた水素利活用、蓄電技術、電力網などの次世代技術の導入促進

価格高騰、供給が不安定なエネルギーの海外依存を低減し、電力価格の安定化に資する泊発電所の安全対策、再稼働に向けた議論を促進

▲大学生議員インターン生とともに泊発電所の安全対策に関する取り組みを調査

北海道の冷涼な気候、再生可能エネルギーを活かしたデータセンターなどの新たな産業の誘致促進

ICTやAIを活用したスマート農業、デジタル社会の実現に向けた取り組みの推進

▲令和2年4月に開校した北海道立森づくり専門学院を視察

道外からの石狩地域へのアクセス向上に向けた丘珠空港の利活用の取り組みを推進

▲フジドリームエアラインズのチャーター機による丘珠→羽田間の初フライトに搭乗

少子高齢対策

子ども、高齢者に優しい地域社会の実現に向けて

出産・育児・子育てにおける切れ目のない支援、子育て世代の視点に立った政策の推進

▲MOA 美術館児童作品展の表彰式にて賞状を授与

地域と連携した特色ある高校教育の取り組みを推進

▲当別高校の地域コーディネーターを務める松岡 宏尚さんと北海道大空高校を視察

北海道の豊かな自然、農業環境を活かした農福連携をはじめとする障がい者の就労支援環境の充実

▲(有) 大塚ファーム様にて、農福連携の取り組みを視察

医療的ケア児への対応をはじめ、障がいを持つ方が安心して地域で生活することができる環境の整備、サービスの充実

▲社会福祉法人ゆうゆう様に協力をいただき、グループホームにて夜勤業務に従事。福祉人材の確保に向けた課題を共有。

女性が社会で活躍できる、働きやすい環境づくり、賃金格差の是正に向けた取り組みを推進

公明党・自民党会派所属の 中野渡志穂 道議・大越農子 道議 檜垣尚子 道議・植村 真美 道議 とともに女性農業者の活躍推進に係る、勉強会を石狩市にて実施

子どもを望む夫婦の不妊治療の負担軽減に向けた取り組みの推進

幼稚園教諭、保育士、教員、児童福祉司といった、子育てを担う人材の確保に向けた処遇改善、社会的地位の向上に向けた取り組みの推進

防災・防犯対策

いつまでも安心して暮らせる、地域基盤の実現に向けて

事故の未然防止や、防犯体制の強化に向け、石狩警察署の誘致を推進

▲北海道警察本部へ加藤龍幸 石狩市長、花田和彦 石狩市議会議長と

ともに石狩消防署設置に係る要望書を提出

子ども達が利用する通学路やスクールバス送迎などの安全確保に向けた取り組みを推進

▲文教委員会委員として、道の教育政策を質す

地震や津波、水害や雪害など、災害に強いインフラ整備、ICTを活用した情報発信の強化に向けた取り組みの推進

介護サービスにおける冬期間の送迎遅延や除排雪作業など積雪寒冷の地域実情を考慮した介護報酬の見直しを国へ要請

コロナ禍における医療・介護従事者の負担軽減をはじめ、担い手確保に資する処遇改善の取り組みを推進

